

2007年 亥年

「市 総 合 計 画」

「人と歴史が奏でる自然豊かなやす」



うるま市議会議長
島袋俊夫

議会



明けましておめでとうございます。
市民の皆さんには、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

旧年中は、議会活動と市政の推進に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本年も更なる市民福祉の向上と市政発展のため、市議会議員一丸となつて新たな気持ちで議会運営に努め、議会としての責務を果たして参る所存であり、市民皆さまのなお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、うるま市誕生後、初の市議会議員選挙が執行され、選良された34名の

議員が決意も新たに議会活動に専念され、市民の負託に応えるものと確信しております。

さて、本県の政治、経済をとりまく状況は依然として厳しく、「普天間飛行場の移設・返還」をはじめとして、全国に比較して高い失業率の改善に向けた産業振興や雇用創出のため迅速な施策展開、的確な行政の取り組みが、今、求められているところであります。

うるま市は、究極の行政改革といわれる4市町の広域合併で誕生して、これまでの間、「新市建設計画」に基づく地域経済の振興並びに市民福祉の向上に努めてきたところであります。

新年度は、市議会としても、新たに策定された「うるま市総合計画」の初年度となることから、基本構想で掲げる5つのまちづくりの基本目標のもと、うるま市の将来像「人と歴史が奏でる自然豊かなやすらぎと健康のまち」の実現に向けて全力で取り組んで参ります。どうか市民皆さまの議会に対する、尚一層のご理解とご協力をお願ひいたします。

新しい年が市民皆様にとつて、実り多い素晴らしい一年でありますよう心から祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。